

令和元年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	今井農産物直売施設	所管課 TEL	農政課(1613)						
所在地	松本市大字今井886番地2	設置年月	H21.8						
施設設置目的	地域間交流の促進及び地域に関する情報の発信等を通じて地域の活性化を図る。								
施設概要・設備	農産物直売所(農産物直売施設・農産物加工施設・食堂・その他)、多目的交流施設、体験農場 敷地面積 3,053.40㎡ 延床面積 1,833.18㎡								
指定管理者名(選定方式)	株式会社 今井恵みの里(特命)								
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで(5年間)								
指定管理者の 主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・直売施設の利用の許可に関する業務 ・直売施設の施設などの維持管理に関する業務 ・特産品の開発、製造および販売に関する業務 ・地域の食材などの提供に関する業務 ・地域情報の発信に関する業務 								
利用料金制の導入	あり 利用料金制(独立採算)								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比(%)	対前年比(%)				
	年間利用者数(人)	350,000	362,482	103.6%	100.6%				
	農林水産物販売額(千円)	675,000	684,402	101.4%	102.3%				
	(特記事項)								
事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和元年度)				市の収支				
	収入 (歳入)	年度計画額		収支実績額		令和元年度決算		平成30年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		利用料金収入	101,310,000	利用料金収入	102,250,679	使用料	35,200	使用料	35,200
		指定管理料	0	指定管理料	0				
		食堂・加工販売収入	32,360,000	食堂・加工販売収入	34,419,418				
		体験農場収入	1,000,000	体験農場収入	1,998,496				
		地域外販売収入	83,100,000	地域外販売収入	90,797,258				
		年会費	1,800,000	年会費	1,841,000				
		期末棚卸高	0	期末棚卸高	4,188,198				
	自主事業等収入	19,360,000	自主事業等収入	22,681,916					
	計	238,930,000	計	258,176,965	計	35,200	計	35,200	
支出 (歳出)	物件費	58,980,000	物件費	39,995,872	備品購入費	1,182,600			
	人件費	67,507,000	人件費	77,646,447					
	租税公課	18,300,000	租税公課	13,524,415					
	期首棚卸高	0	期首棚卸高	3,769,262					
	食堂・加工材料費	15,800,000	食堂・加工材料費	16,467,509					
	地域外販売仕入	61,000,000	地域外販売仕入	67,071,083					
	雑損失	0	雑損失	7,000					
	自主事業支出	15,820,000	自主事業支出	28,505,876					
		計	237,407,000	計	246,987,464	計	1,182,600	計	0
損益	1,523,000	11,189,501	差引	-1,147,400	差引	35,200			
(特記事項) 道の駅連絡会会費として、70,000円を一般会計から支出(関東50,000円、全国20,000円)									

2 市(所管課)による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

評価の基準	
A	(1.0) 高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0.7) 事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0.5) 事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分の確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0) 不適切な部分の確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
63

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠	
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	特定の利用者が有利。不利になるような利用制限や優遇はない。	
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	労働条件モニタリングチェック項目により確認したところ、労働・社会保険法規に基づく適正な労働条件が確保されている。	
	危機管理対策	3 災害時や緊急等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	災害等緊急時のマニュアル整備とともに、連絡網を作成しており、問題はない。	
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	危機管理マニュアルを整備し、実地訓練等により全従業員に周知され、リスク対策に備えている。	
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	PC管理の個人情報は、セキュリティ対策を講じており、書類等は書庫及び事務所を施錠し管理している。	
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	施設課長が会計責任者として帳簿等を管理し、情報公開及び監査請求に対応できる体制を整えている。	
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	財務モニタリングチェック項目により分析した結果、経営状況に問題となる点は見当たらず健全な経営を行っている。	
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	地元で組織された団体のため、地区内の各種団体等の参加、協力が得られており、地区全体の支援を受けている。	
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	市が示す施設運営方針及び管理の基準に適合した事業計画に基づき、適切に管理されている。	
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	市及び県の関係課並びに地元団体等とも緊密に連携し、また他の道の駅とも連携を図り、事業に取り組んでいる。	
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	施設管理上適切な人員配置である。	
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	駅長等管理者は、経験者を配置し、それぞれノウハウを持っており、指揮系統や職務権限も明確になっている。	
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	研修等を通して、業務の効率化や従業員の意識改革等が進められている。	
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	自主マニュアルによる定期研修のほか、県及び研修機関等の研修にも計画的に参加している。	
		経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	経理規定に基づき利用料金の徴収、管理経費の収支を管理し、四半期ごとの監査、決算監査を実施している。
			16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	契約書等により確認をした結果、適切に実施されている。
	安全管理	17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	報告書関係は、期限が厳守され、適正に作成されている。	
施設の運営	業務内容	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	対応マニュアルを整備し、会議での周知、実地訓練にも取り組んでいる。消防署の講習も積極的に受講している。	
		19 管理区域、業務範囲についての的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	的確に把握しており、必要に応じ市と協議を行っている。定期的に会議等を開催し、業務に対する認識を共有している。	
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	集客・売上伸長のためほぼ毎週イベントを開催し、店舗内のレイアウトを定期的に検討する等工夫がされている。	
	21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	概ね事業計画通り事業が適切に実行されている。		
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	地元の活性化施設であり、町会、小中学校、地元企業等と連携を図り、事業に取り組んでいる。	
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	企画運営、HPの作成、広告宣伝、広告媒体の活用により、広く情報を提供し、施設の利用促進を図っている。	
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	B	収穫体験チケット、農産物プレゼント等具体的な方策を講じてサービスの向上に努めている。	
	障害者等への配慮	25 障害者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	専用駐車場・トイレの確保、段差の解消、車いすの設置等により障害者等に配慮した管理がされている。	
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	アンケートは適切に実施されており、苦情等への対応は、即日処理を原則に処理報告書で管理者が検証している。	
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	POSシステムによる来客数、売上等の管理など適切に行われている。	
環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	B	具体的な目標が定められており、廃棄物の適正な分別、段ボールは障害者施設での再利用が図られている。		
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	切電等への取組み、時差出勤の導入など業務の効率化が実行されている。	
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか(又は、利用者を確保できたか)	4	B	人件費等が計画額を上回るが、利用者数・販売額の目標達成により計画を上回る収入が確保できている。	

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	令和1年6月			
	調査対象	道の駅今井恵みの里 農産物直売施設・食堂施設			
	調査方法	アンケート用紙への顧客の回答			
調査結果	農産物直売施設	満足73.4%	普通24.7%	不満1.9%	計100%
	食堂施設	満足80.2%	普通14.9%	不満4.9%	計100%
利用者からの意見 要望・苦情等	農産物直売施設	良い点 8件の意見	改善意見なし		
	食堂施設	良い点 13件の意見	改善意見6件の意見		

4 指定管理者による自己評価

令和元年度の 自己評価	令和元年度計画した事業は100%実現し、事業実績も計画は達成し、前年比も平成21年の開業時11年間右肩上がりでクリアーできた。 農産物直売施設 計画比101% 前年比101% 食堂施設 計画比109% 前年比108%
要望・苦情への 対応状況	発生主義を原則として対応しており全く問題ない
今後の目標	「今後目指す5ヶ年の振興計画」の実践をスタートさせており、実現に向け取り組みを強化している。県内51ヶ所道の駅の中で農業に特化した道の駅としてアピールしていく計画である。

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準		
A	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

<p>【自主事業を実施している場合の評価】 自主事業として、体験圃場における収穫体験(一本ねぎ、ぶどう、りんご、米)や農産物加工処理施設を活用した加工技術の習得と6次産業化商品の開発に力を入れ取り組んでおり、農業所得の向上に成果をあげている。</p> <p>【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】 —</p> <p>【総合的な評価】 ・道の駅交流など、県外産地と積極的に交流するなど事業を多角的に拡充している。 ・毎年利用者数及び販売額も右肩上がりで見込みにきており、国交省が作成した全国道の駅の優良事例集の掲載、経済産業省による「地域未来牽引企業」に選出(平成29年度)されるなど全国的にも評価・注目されている。</p>

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
70

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

判断結果
適正

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和1年6月
	調査対象	道の駅今井恵みの里 農産物直売施設・食堂施設 利用者
	調査方法	アンケート用紙への顧客の回答
調査結果	<p>農産物直売施設</p> <p>満足25.3 やや満足48.1 普通24.7 やや不満0.6 不満1.3</p> <p>地域別来場者 市内83.4 県内8.3 県外8.3</p> <p>来場者年代別 20代未満8.2 30～40代13.5 50～60代48.6 70代以上29.7</p> <p>来場男女比 男48.1 女51.9</p> <p>商品選択の意識 鮮度44.1 価格36.6 産地他19.3</p> <p>来店頻度 年48.8 月34.1 週17.1</p> <p>農家食堂施設</p> <p>満足62.3 やや満足17.9 普通14.9 やや不満4.3 不満0.6</p> <p>地域別来場者 市内20 県内30 県外50</p> <p>来場男女比 男41.4 女58.6</p> <p>(回答数内訳による 単位は%)</p>	
利用者からの意見 要望・苦情等	<p>農産物直売施設 意見要望4件、良い点4件、改善点0</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジュースの品揃えが良い ・価格を下げて欲しい ・県外果実を入れて欲しい ・地元の物が買えるので満足 等 <p>農家食堂施設 意見要望3件、良い点13件、改善点3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お店の雰囲気が良い、活気がある ・スタッフが笑顔で、対応、サービスも良い ・季節の野菜を取り入れ、和食以外のメニューもあり、工夫を凝らしている ・味が薄味で塩分が少ないのが良い ・味が薄い ・空調を良くしてもらいたい ・テーブルが変則的で料理が置きにくい ・カバンを置くスペースが欲しい ・定食メニューを増やして欲しい 等 	